



【海外駐在】半導体製造装置の保全駐在エンジニア（台湾/中国）/未経験歓迎 ～シェアNo1半導体装置メーカー～

株式会社ニューフレアテクノロジーでの募集です。 設備保全・メンテナンス・施設環...

募集職種

人材紹介会社

株式会社ジェイ エイ シー リクルートメント

採用企業名

株式会社ニューフレアテクノロジー

求人ID

1561967

業種

電気・電子・半導体

雇用形態

正社員

勤務地

神奈川県

給与

600万円～1500万円

勤務時間

08:45～17:30

休日・休暇

【有給休暇】有給休暇は入社時から付与されます 初年度 19日 1か月目から 【休日】完全週休二日制 土 日 祝日 夏季休暇 年...

更新日

2025年10月16日 15:02

応募必要条件

キャリアレベル

中途経験者レベル

英語レベル

無し

日本語レベル

ネイティブ

最終学歴

専門学校卒

現在のビザ

日本での就労許可が必要です

募集要項

【求人No NJB2245430】

※注意事項※

各事業部のサービスエンジニアポジションについてご案内です
ニューフレアテクノロジー社へご興味お持ち頂けるのであれば、お電話にて口頭でポジションについてご説明をさせていただきます。

■■Position ご参考■■

・駐在先について、台湾／中国のいずれかをご選択できます。

※将来的に、北米／ドイツへの駐在も可能です。

【業務内容】

○各国に駐在し、下記の業務を担当していただきます。

- └ 先端技術の結集した電子ビームマスク描画装置（Electron Beam Mask writer、以下「EBM」）の保守対応
- └ 納入されたEBMの安定稼働維持
- └ 装置日常点検、装置異常検知、予防保全（消耗部品の交換タイミングを顧客へ提案）
- └ 装置分析、顧客交渉

★お客様の一番近くで装置に向き合い、顧客要求を満たすために必要且つより最適な保守技術を構築する一員となります。

○日常的な業務

- ・ 始業時に弊社事務所に集合し、ウィークリーの点検、マンスリーの点検、トラブル対応等その日の作業の流れについて確認するためミーティングを実施します。
- ・ 装置を大きく停止させて実施する定期点検は1年半に1回／台、20日間程度かけて実施しており、期間中はこの作業についてもミーティングで確認します。
- ・ ミーティング終了後、顧客工場へ出勤し装置の稼働状況やコンディションを確認していきます。デイリーで20～30台ほど装置に記録されているログをグラフィックに観察、装置稼働状況の健全性を確認します。（1台あたり15～20分）。
- ・ 確認完了後は弊社事務所に戻り、装置のレポート作成、部品関係の整理や発注、過去のトラブルレポート作成、日報の作成等実施します。
- ・ 駐在先顧客工場は24時間稼働しているため、装置が停止した際は契約に従い、時間外の対応も発生します。（当番制やシフト勤務で対応）

★当番は1回/2～3週の低頻度ですので、WLBを保ちながら就業することができます。

※ここでの「1回」とは、「ある1日の深夜」や「ある土曜日の午前」といった単位

【EBMについて】

更なる高密度・高集積化が求められているLSIにおいて、複雑な回路パターンの微細描画を可能とするのが、当社の電子ビームマスク描画装置であり、半導体の技術革新にとってなくてはならない存在となっております。

現在市場の9割ものシェアを誇るVSB（可変成型電子ビーム）シリーズに加え、更なる技術進化に向けて研究・開発を続けているMB（マルチ電子ビーム）シリーズは、未だ世にない最先端の技術に触れたい方にはぴったりの装置となります。

【入社後の教育について】

- ・ 入社後3～4か月は国内（横浜本社）においてハウスマシンを使用した実地研修と座学を通じて装置技術、メンテナンス技能を習得していただきます。
 - ・ その後先輩社員に帯同し実際の業務をしていただきながら、OJTで客先での業務への理解を進めていただきます。研修期間中、実際の駐在先へ2～3か月の出張し、装置習熟の一環として、現地据付や調整、フィールド業務等を行います。
 - ・ 当社製品はLinux上のソフトを操作するため、Linuxについての知識も習得いただきます。
- ※使用経験がなくても、社内教育にて基礎を習得いただき、その後の実地にて経験を積んでいただけるので、大きく不安を持つ必要はありません。

【キャリアパス】

入社してから約5～6年間駐在フィールドサービス業務を経て、能力や志向性に応じて、下記キャリアパスがございます。

（１）トラブル分析・保守技術開発

⇒装置技術を深く理解し、保守技術を構築していく技術エンジニアになるキャリアパスです。

- ・ 装置を使い続けていると装置停止や想定外の現象・故障が発生します。本社へは日々このような内容が世界中から報告されてきます。

こうした内容にそれまでの対応経験から問題可決の手法や対策を提案、現地だけで対応が難しい場合は実際に現地へ向かい対処するとともに、ローカルメンバーを指導するエキスパートとなります。

- ・ 新たに得られた専門知識や実績から保守対応方針化や解析手法、新規ツール等の開発を行います。
- 装置対応における傑出した技術と実績を備えたエンジニアとなります。

（２）顧客工場の全体保守・運営管理

⇒対象となるお客様のカスタマーサポートに対する責任者になるキャリアパスです。

- ・ 弊社のお客様は世界中に存在し、それをリージョンといわれる国別のエリアに分けて対応しています。
- 装置を使用していただいているお客様の満足を得られるカスタマーサポートを提供する為、予防保全やトラブルシュート、それに関連する全体コントロールを実施し、最終的な結果に対する責任を負うマネージャーとなります。

（３）客先カスタマーサポート

⇒引き続きお客様の元で装置対応を実施、より深くより実践的なスキルを身に付けていくことで、装置状況や故障対応を極めていくキャリアパスです。

- ・ 装置状況を把握して適切な対応、方針やスケジュールをお客様と交渉して実行し、装置の安定稼働を長期に渡り維持していく為、お客様と装置に向き合い直接対応を実施するスペシャリストとなります。

※その他についても獲得されたスキルや経験により、他部署での業務への異動も検討できます。

【配属組織について】

- ・ 顧客満足度向上を追求することが大きなミッションの組織となります。
- ・ その為、起きた事象に対してより迅速に対応できるか、問題解決のためにはどんどん周囲を巻き込んで改善に向けた行動がとれるか、いかにトラブルを未然に防ぎ、顧客装置の稼働を止めないか等が求められております。
- ・ 様々な経験やアイディアを取り込み、発展していく必要があるため、キャリア入社の従業員も多く活躍しております。

【働き方】

- ・ 平均残業時間：約20～30時間／月

・リモートワーク：基本本社メインとなります。（コロナ禍では実績あり）
 ・休日対応：有
 ・シフト制で休日対応当番を回しており、当番は顧客から呼び出しがあった場合顧客先工場での対応に当たっていただきます。
 また休日対応した場合、翌月曜日は休みとなり、夜間の対応をした場合翌日8時間労働したとみなすなど代休をきちんと取得することが可能です。

【駐在について】

・現地駐在時は、日本で支給される通常給与以外に現地で駐在手当が支給されます。
 手当は、現地の住居費を含めた生活費を一定まかなうことが可能な金額となります。
 ・単身赴任者は年に2回、単身赴任者以外は年に1回、1往復分の交通費用を会社負担で帰国することが可能です。
 ・ご家族帯同で駐在も可能で、ご家族分の交通費も会社負担となります。
 ・海外駐在ポジションのご参考（駐在員のインタビュー、諸手当、キャリアパス等）
 →<https://www.rs-information.com/nuflare/fse/>

【年収モデル】

■台湾駐在時の年収モデル

・29歳（独身）：1103万 （国内給与：578万、海外職務手当：178万、海外勤務手当（現地通貨）：345万※日本円換算）
 ・33歳（独身）：1147万 （国内給与：622万、海外職務手当：178万、海外勤務手当（現地通貨）：345万※日本円換算）
 ・33歳（既婚）：1250万 （国内給与：640万、海外職務手当：178万、海外勤務手当（現地通貨）：431万※日本円換算）

※上記以外に、現地の住宅費・通勤費を補助

※現地通貨支給に関しては、NT\$ 1 = 4.7円で計算しております。

スキル・資格

【MUST】

・高専卒業以上で理系出身者、もしくはエンジニア業務経験者（機械、電子、電気、物理、化学など）
 ・普通自動車免許
 ・英語に臆さない方。

【WANT】

・半導体製造装置のメカ系作業経験があれば望ましい。
 ・ITスキル：Microsoft Office、あればUNIX、C/C++プログラミング言語も望ましい。
 ・コミュニケーション（英会話など）スキル、プレゼンテーションスキルが高いこと。
 ・英検3級以上ないし、TOEIC 500点以上が望ましい。

会社説明

●最先端半導体製造装置の設計、開発、製造、保守サービス（来歴）2002年に東芝機械株式会社の半導体装置事業部が分社・独立して創業いたしました。以来、半導体デバイスの微細化・高機能化に必要な電子ビームマスク描画装置やマスク検査装置、エピタキシャル成長装置の開発・製造・販売を手掛けております。【主力製品】●電子ビームマスク描画装置●マスク検査装置●エピタキシャル成長装置【電子ビーム描画装置について】物理学、化学電気・電子工学、機械工学、制御光学、情報処理工学、計測工学など、多岐に渡る技術を結集したシステム装置です。電子ビーム描画装置は様々な最先端技術を融合した複合技術の集大成であるといえます。